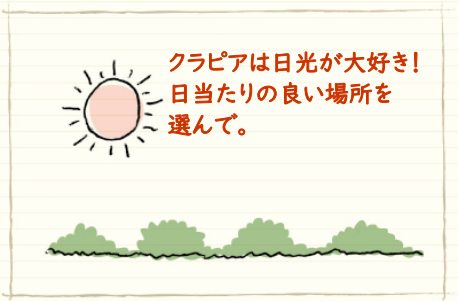
「クラピア用防草シート」での植え方

この度は、「クラピア」、「クラピア用防草シート」をご購入頂き誠にありがとうございます。
植え付けの手順をご案内させて頂きますので、ご参考下さいますようお願い申し上げます。

Step1：植栽の準備

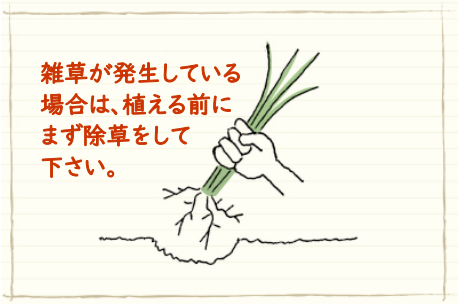
①場所の選定



Point

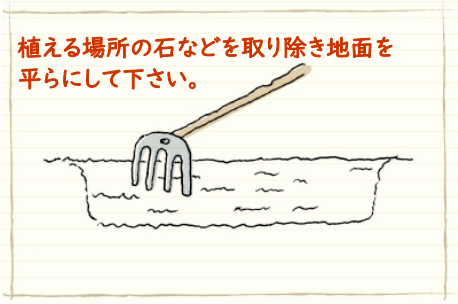
クラピア用防草シートはクラピアを植える前に施工してください。
クラピアの被覆が進むとシートを覆いつくすので、シートは地上部から見えなくなります。

②除草作業



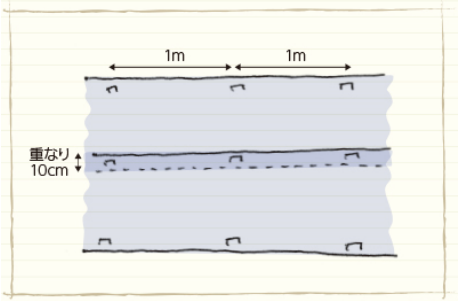
除草剤を使用する場合は残効性を確認してから植えて下さい。

③土壌の準備



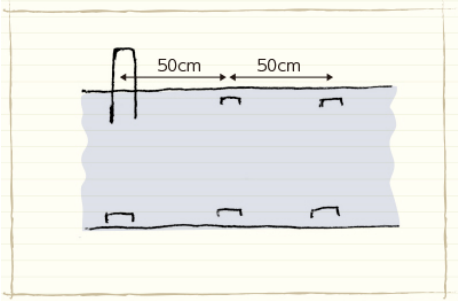
芝生からクラピアへ植え替えを希望する方は、芝の枯らし方や撤去方法をホームセンター様や造園業者様へご相談下さい。

④シートの仮止め



シートを被覆させたい長さにカットして、ピンで仮止めして下さい。（両端1m間隔）
※シートを重ねる場合、重なりは10cm程度にしてください。

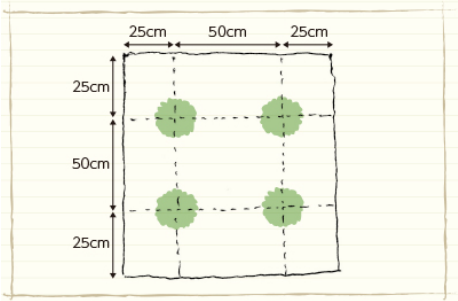
⑤シートの本留め



左図のように、50cm間隔でピンで本留めして下さい。

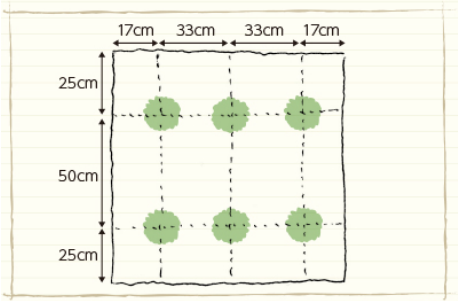
⑥植栽位置の決定

□平地の場合



平地の場合は
「4苗/㎡」
植えて下さい。

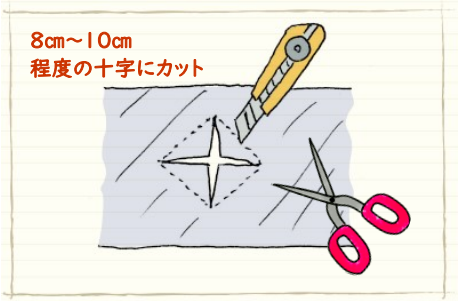
□法面の場合



法面の場合は
「6苗/㎡」
を推奨しています。

※苗が余ったら日当たりの悪いなど条件が良くない部分に植え増しして下さい。

⑦シートをカット



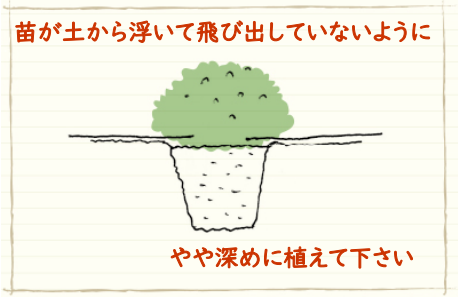
カットの大きさは8～10cm程度の十字にカットして下さい。
※4枚のヒダが出来ます。はさみ等でカットして下さい。

Step2：植え付け

①植穴を掘って肥料を入れます

崩れやすい土の場合は掘った後に土が崩れることを想定して15cmくらいの深さに掘ってください。

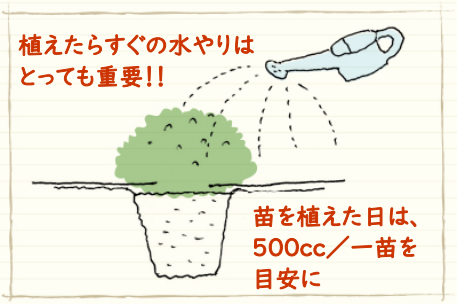
②ポットから苗を出して植え付けます



苗と土との間に空隙があると、苗が乾燥して枯死しやすくなります。苗の周りの土を寄せて土とよく密着させてください。

※Point　施肥について（肥料を使う場合）
掘った穴の底に、「推奨肥料の有機一発肥料（草花類用）」を入れてください。肥料を投入して土と軽く混ぜ、根と肥料が直接触れないようにしてください。（植穴に肥料を投入するのは、周辺の草に肥料を与えない為です。）
肥料の量は痩せた土の場合で18g（ペットボトルのフタ3杯）、通常の土で12g（ペットボトルのフタ2杯）、もと畑などの肥沃な土の場合は6g（ペットボトルのフタ1杯）が施用目安です。

③“水やり”をします



根が少ない植えたばかりのクラピア苗は、ポット内及びその周辺の土の水分だけを頼りに根を伸ばすことになります。クラピアは根が下方向に伸びる特性があるため、ポットの下及びポット周辺の低い所の土中水分が非常に重要です。
1㎡に4苗を植える場合、1㎡に対して2リットルの水を満遍なくやれば良いということではありません。
苗の植えていない地面に水をやっても効果はありません。
地面の表面だけ濡れたように見えても2リットル／㎡程度の水では地中深く浸透していません。500ccの水はあくまで苗めがけて散布し、苗を含む直径15cm位の円内にその全てを浸透させる必要があります。

一度に500ccを散布すると土に吸収しきれず周辺に流れ出てしまう為、2～3回に分けて散布し周辺に流れ出ないようにしてください。こうすることで苗の初期発根に必要なポット周りの土中水分が十分確保され、植え付け後日に頻繁に水やりを行わなくとも、週に2回程度の水やりを2週間程度続けるだけでクラピアの根は伸びてきます。
※この水やり条件が適用できるのは、適度に保水性のある土壌の場合で真夏（7月上旬～9月上旬）を除く温暖な季節の施工（4月～6月、9月中旬～11月）に限定されます。真夏に植え付けを行う場合は、強い日照により植物からの蒸散量が多くなり、土と苗の乾燥が早くなる為、この方法だけでは水不足となる可能性が高く、追加的水やりが必要となります。

④アフターケア

クラピアが横に伸び始めたら、茎がシート下に入らない様に随時サポートして下さい。
※茎から根が出てきます。

クラピア GREEN PRODUCE
Green Produce
株式会社グリーンプロデュース
〒323-0069
栃木県小山市上初田愛宕前636
Tel：0285-37-8833
http://www.greenproduce.co.jp/